



もりっこ

第27号
通信

＜理事長挨拶＞【駐車場をお借りできることになりました！】

今年度よりお借りして活動している「せいわぼうけん山」には、森の中にしか駐車場がありません。運転に不慣れな方には少し大変な場所なのです。そのことを「せいわぼうけん山」をお貸しいただいている「静和幼稚園」の園長先生へ相談したところ、近くの空き地を管理している「津久井不動産」様をご紹介いただきました。

さっそくお願いへ伺うと、快くお貸しいただけることになりました。広大な敷地を使わせていただけることになり、とても使いやすく便利になりました。早々にご対応いただいた小林園長先生、親身になって相談に乗っていただいた津久井社長、本当にありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。 理事長 櫛島隼人

【津久井不動産 様 WEB ページ <https://tukui.biz/>】

指導に出かけてきました！

「あかぎの森のようちえん」では、関係団体からのご依頼をいただき、研修会や講習会、子どもたちの体験活動の場を作るお手伝いをしています。数件のご紹介ですが、ぜひご覧ください。

◆9/13(日)ぐんまこどもの国児童会館「あそぼうタイム」

ぐんまこどもの国児童会館にて開催された「あそぼうタイム」で講師を務めさせていただきました。敷地内を散策しながら、森の中に隠れるたくさんの宝物を探して歩きます。午前中は未就学の親子を対象にして、のんびり・じっくりと生き物などを探しました。見つける度に保護者の皆さんや、近くを歩くスタッフに「〇〇があった！！」と報告してくれる子どもたち。見つける喜びをたくさん共有してくれました。午後は小学生を対象とした時間です。こちらは、自分たちでドンドン発見して、お互いに情報交換したり、教えあったりしています。初めて会ったとは思えないほど楽しさを共有できました。子どもたちの発想、楽しむ力に元気をもらった一日となりました。(ぬでちゃん)



◆9/21(月祝)個人依頼「森のようちえん体験会」



幼稚園時代のお友達とたくさん遊びたい！と、個人的に依頼をいただき、森遊びをお手伝いさせていただきました。参加者は幼稚園の時の同級生。久しぶりに会えて嬉しく、また森の中にはワクワクがいっぱいあります。朝から晩まで、走り回り、飛び跳ねて、ず〜っと元気に遊んでいってくれました。午前は森の中を把握するために、あちこちで遊びます。遊びがコロコロ変化して動き回っていましたが、午後にはそれぞれが気に入った遊び方に没頭ははじめ、独自のルールを加えていくなどして発展させていました。

夕食のカレーライスはお母さんたちの手作りです♪お腹いっぱい食べて体力も回復です！最後にはミニキャンプファイアを囲んで、歌って踊って楽しみました。7時間近く遊んだのに、まだまだ元気！子どもたちのパワーは本当に素晴らしいですね(^^) (ぬでちゃん)



自然学校エイド基金

コロナウイルス感染症の影響を受けて、全国の自然学校に多大な損失が発生しています。子どもたちの自然体験活動を様々な場面で支えている自然学校は全国各地にありますが、そのうちの6割程度が「廃業の危機」にあるとされています。「お泊り保育」「林間学校」などの指導をお手伝いすることが多いのですが、その仕事はほとんどが中止となりました。コロナ収束後、活動を再開する時に指導者である自然学校が廃業して存在していない、という可能性が大きくなってしまいました。それらを防ぐため、全国のネットワークを活用して「自然学校エイド基金」が創設されました。ぜひ一度、ご覧ください。 <https://a-port.asahi.com/projects/nature-school-aid/>

新しい形でのプログラム提供を行っています！



コロナウイルス感染を防ぐため、多くの園が「バスでの移動」に制限をかけています。園バスを持っている園は間隔を空けて乗車し、森に来ていただいて活動することができますが、多くの園はそうではありません。そんな中で「何とか自然体験をさせてあげたい」という園が複数あり、こちらから出向いて実施することになりました。まだ5件程度ではありますが、実際に園へ伺い活動した様子をお知らせいたします。

①魚のつかみ取り体験

前橋市にある「大崎つりぼり」さんにご協力いただき、池を運んだり、魚を車で運んだりして、園などで魚のつかみ取り体験をお手伝いしました。池に魚を放すと子どもたちは大喜びです。みんなで一生懸命魚を捕まえます。その後はもちろん、自分たちで魚をさばきます。命をいただくということを子どもたちがどのように受け止めるのかを考え、丁寧に言葉かけをして、作業を手伝います。自分の手でさばいたためか、みんな残さずきれいに食べてくれます。「命を学ぶ」貴重な時間となりました。

②周辺への散策へ引率

園の近くで遊びに行けるところまで出かけます。歩きながら遊べる植物を教えたり、捕まえた虫の話で盛り上がりました。身近にある自然で遊ぶ楽しさも、子どもたちや先生方へお伝えできたら嬉しいです。
(ぬでちゃん)



【森のようちえん事業報告】

新型コロナウイルス感染症の影響で激減した事業も、少しずつ依頼が再開してきています。感染対策をしながらなので今までのように事業を行うことは難しい部分もありますが、子どもたちはとても楽しみに会場まで遊びに来てくれます。今後も継続できるように、細心の注意を払い活動していきます。

①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園を対象にしたプログラムを提供 7月～9月 11件
園児 339人 先生 61人 計 400人

②指導者派遣（7月～9月） 7件

【関係団体の研修会、イベントなどへの派遣】
こども園研修、子ども向けイベント講師、等

③主催事業（7件）

- ・森のようちえん～ほんわか～（年少～年長の子とその親）
③8/10（月祝） 13組 36人
 - ・親子の森のようちえん（年少～年長の子とその親）
④7/26（日） 11組 28人
⑤9/6（日） 14組 37人 計 25組 65人
 - ・もりっこ（年長～小2の子ども）
④7/5（日） 22人 ⑤8/2（日） 25人
⑥9/5（土） 22人 計 69人
- 参加者総数 170人 ボランティアスタッフ 延べ50人**

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同して下さる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動しております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。

Mail : info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島（ぬでじま）

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん
理事長 櫛島 隼人（ぬでじま はやと）
090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com
〒379-2206 伊勢崎市香林町1丁目90-3
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>
～～～【あかぎの森】で検索！～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！